

新潟市における重点取り組み事例

～ 第5次推進計画における重点取り組み事項 ～

- 子ども対象事件（事案）防止対策
- 特殊詐欺の被害防止
- 侵入盗・乗物盗・車上ねらい被害防止のための鍵かけの徹底活動

主な取組事例（令和元年度）

1 全市的な取り組み事例

① 子ども対象事件（事案）防止対策

件名 「子どもの体験型安全教室」の実施

実施内容 子どもが誘拐などの犯罪被害に遭うかもしれない危険と対峙したときに、自らの判断で危険から回避する能力を体験を通して身につけてもらうことを目的として、全市立小学校において1年生を対象に実施（民間会社による実施2校を含む）



件名 青色回転灯パトロール車によるパトロール活動

実施内容 青色回転灯パトロール車により、下校時間帯のパトロールをはじめ、空き巣、車上ねらい、自転車盗などの警戒活動を実施



青色回転灯パトロール車

件名 「子どもを犯罪から守るための講演会」の開催
 日時 5月9日（木）午後1時30分から午後3時30分
 場所 新潟テルサ
 実施内容 県との共催により、安全インストラクターの武田信彦氏を講師に招き、防犯ボランティアの効果などに関する講演会を開催（参加者130人）



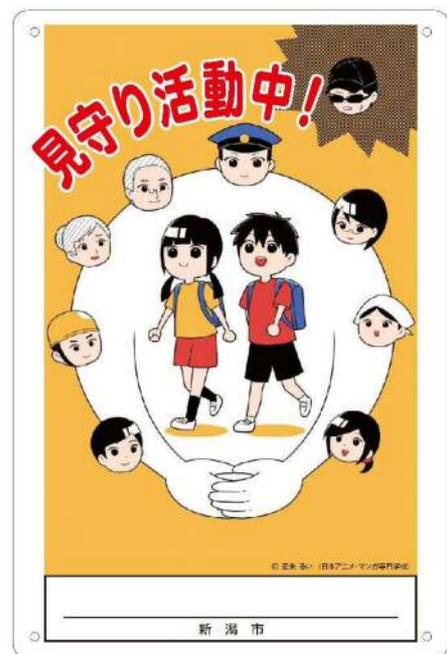
件名 地域団体等が行う防犯活動への支援
 実施内容 防犯ボランティアネットワーク登録団体へのパトロール用ベスト等の貸与のほか、見守り活動をする団体に活動周知看板を、個人にながら見守り腕章の配布を実施



パトロール用ベスト



ながら見守り腕章



見守り活動周知看板

件名 防犯カメラ設置への支援

実施内容 防犯カメラを設置する自治会等の地域団体に対して、県が定めている指針の教示や設置費用に対する補助を実施

※ 補助制度の概要

補助率 5/6

補助上限額 1台当たり25万円

(本年度、39団体に対し防犯カメラ95台分の整備を支援)

件名 各種広報媒体による広報啓発活動

実施内容 市報や防犯ボランティアネットワーク登録団体あての広報紙により、子どもの見守り活動や特殊詐欺被害防止などの啓発を実施



市報（8月18日号、特集記事）



登録団体あて広報紙（令和元年No.7）

暮らしの豆知識 「還付金」詐欺に注意

電話で市職員をかたり、「医療費や保険料の還付がある」と言って、お金やキャッシュカードをだまし取る特殊詐欺の被害が発生しています。「自分は大丈夫」と考えず、だまされないように気を付けましょう。

被害に遭わないために

- 市職員や警察官などを名乗り、「お金」「通帳」「キャッシュカード」の話をしてきたら詐欺を疑いましょう。一度電話を切って、家族や市役所、警察に相談して下さい。
- 在宅中でも留守番電話に設定する、電話番号表示サービスを利用するなど、知らない相手からの電話には特に注意しましょう。

市民生活課(☎025-226-1110)

市報（8月18日号、暮らしの豆知識）

暮らしの豆知識 ひったくりに注意

年末年始は現金を持ち歩く機会が多くなり、ひったくりなどの犯罪に巻き込まれる危険があります。「自分は大丈夫」と考えず、日頃から防犯対策を心掛け、良い年を迎えましょう。

ひったくりに遭わないために

- バッグは車道の反対側に持つて歩く
- 肩掛けバッグはたすき掛けにする
- 人通りが多く明るい道を歩く
- 防犯ブザーを持ち歩く
- 携帯電話やスマートフォンを使用しながら、音楽を聴きながらなどの「ながら歩き」をしない

市民生活課(☎025-226-1110)

市報（12月1日号、暮らしの豆知識）

② 特殊詐欺の被害防止

件名 各種講習会での防犯講話

実施内容 自治会や放課後児童クラブ等が主催する講習会において、特殊詐欺被害防止や鍵かけ、不審者対策など、防犯に関する講話を実施



件名 銀行等での街頭啓発活動

実施内容 警察等と連携して新潟県特殊詐欺・悪質商法被害防止の日に合わせて街頭啓発活動などを実施



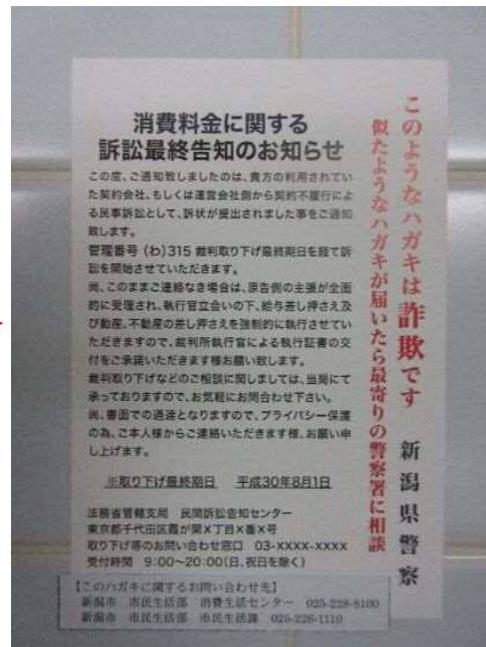
銀行での活動



大型ショッピングセンターでの活動

件名 来庁者に対する啓発活動

実施内容 庁舎のトイレ内に、架空請求葉書の見本を使った注意喚起文を掲示
(トイレ個室にも掲示)



③ 侵入盗・乗物盗・車上ねらい被害防止のための鍵かけの徹底活動

件名 鍵かけ街頭啓発活動等の実施

実施内容 警察等と連携してロックの日（6月9日）に合わせた街頭啓発活動を実施



新潟駅前での活動

④ その他

件名 防犯活動・交通安全功労者表彰式と防犯リーダー講習会の開催
日時 10月16日(水) 午後2時から午後3時30分
場所 新潟市役所本館
実施内容 防犯活動や交通安全の功労者(計45人及び9団体)に感謝状を贈呈するとともに、表彰式後、特殊詐欺防止などに関する講習会を実施

件名 少年の非行防止啓発活動
実施内容 青少年育成協議会や警察と連携して、高校生等の駅利用時間に合わせた街頭啓発活動を実施



亀田駅での活動

件名 新潟駅前・古町地区の環境健全化パトロール
参加団体 各地区の地域団体（新潟駅前地区セーフティゾーン活動委員会、新潟古町
周辺地区環境健全化実行委員会）、新潟公務員法律専門学校、警察、市
実施内容 関係機関・団体と連携して、新潟駅前地区及び古町地区繁華街の定期的な
パトロール活動を実施



パトロールの様子



啓発活動（チラシ配布）の様子



市長等の視察激励（12月20日）

2 各区の取り組み事例

【北区】

- 件名 年末特別警戒出発式・パトロール
日時 12月20日（金）午後6時15分～1時間程度
場所 北区の各地域
参加団体 新潟北警察署、北区の青パト団体（10台）、北区役所（1台）
実施内容 新潟北警察署で出発式を行った後、パトカーと青色回転灯装備車が各地域のパトロールを実施。



【東区】

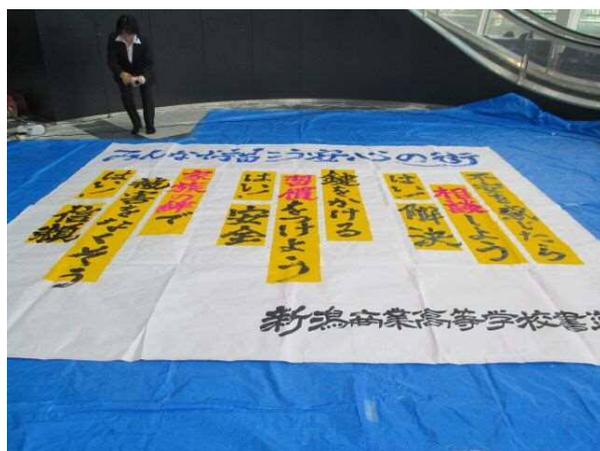
- 件名 地域安全マップづくり
日時 7月～10月
場所 各小学校および自治会館
参加団体 区内5小学校（4コミ協） 計19団体
実施内容 小学生や地域住民、コミ協が協働し、地域安全マップづくりを実施。子どもたちがまち歩きし、犯罪に遭いやすい場所や安全な場所を自ら地図にまとめることで、子どもたちの危険回避能力の向上を図った。

なお、新潟県の地域安全マップづくりコンテストでは、昨年引き続き、中野山小学校（中野山コミ協）の班が、最優秀賞に選出されたのを含め、東区から4つの班が入賞した。



【中央区】

- 件名 みんなで描こう安全で安心な街 in 中央区
日時 10月14日（月）午前11時～午前12時
場所 NEXT21 1階アトリウムおよび周辺
参加団体 新潟商業高等学校書道部、新潟中央警察署生活安全課
中央区役所総務課 計25人
実施内容 新潟商業高等学校書道部による書道パフォーマンスのほか、来客者とNEXT21周辺の通行人に対し啓発品を配布し、防犯啓発を実施した。（来客者約80人、啓発品300個配布）



【江南区】

- 件名 防犯講演会「子どもを犯罪から守るために」
日時 9月9日（月）午後2時～午後3時30分
場所 江南区役所
実施内容 新潟青陵大学大学院佐藤教授を講師に、「罪を犯す人の心理」を学ぶことをテーマに講演会を開催。（参加者80人）



【秋葉区】

件名 地域安全運動出発式

日時 4月15日（月）午後2時30分～午後4時

場所 小須戸小学校

参加団体 小須戸小学校セーフティスタッフ、秋葉警察署、秋葉区役所

実施内容 4月に、出発式として、全児童を対象に秋葉警察署生活安全課職員が防犯についての講話等を行った後、小学校セーフティスタッフとともに児童の集団下校の見送りを行った。また、式の前には、平成31年度における小須戸地区の防犯体制等についての打ち合わせを行った。

10月の防犯月間では、この事業の一環として、小須戸小学校区コミュニティ協議会・山の手コミュニティ協議会・小須戸中学校PTA・小須戸小学校PTA・矢代田小学校PTA・秋葉区地域総務課・秋葉区交通安全協会小須戸支部・秋葉警察署と連携して、下校時間に合わせて児童の見守りやパトロールを地域一体となって行った。



【南区】

件名 年末防犯街頭啓発活動

日時 12月14日（土） 午前10時30分～

場所 イオン白根店、原信白根店、リオンドール白根店

参加団体 新潟南区防犯協会、新潟南警察署、白根高校ヤングボランティア、南区役所

実施内容 買い物を終えたお客様（300人）に「絶対にその話しには乗るまい」（白根産コシヒカリ米1合パック）とチラシを配布し、特殊詐欺や鍵かけに関する注意を呼びかけた。



【西区】

- 件名 高齢者安心・安全講習会における特殊詐欺被害防止に関する講話
日時 11月13日（水）午後1時30分～午後3時30分
場所 黒崎農村環境改善センター
参加団体 西区役所、新潟西警察署 計6人
実施内容 西区老人クラブ連合会会員を対象に、安心安全に関する講習会を実施。
警察による特殊詐欺被害防止に関する講話と新潟大学アカペラサークルによるアカペラコンサートを実施、防犯啓発を行った。
(参加者150人)



【西蒲区】

- 件名 防犯指導所における特殊詐欺被害防止等呼びかけ
日時 10月18日（金）午後2時～午後3時
場所 巻除雪ステーション
参加団体 西蒲警察署・巻地区まちづくり協議会（防犯防災部会）・西蒲区役所
計19人
実施内容 防犯指導所を開設し、ドライバーにチラシと啓発品を配布しながら特殊詐欺被害防止や鍵かけ等について呼びかけを行った。

